



さいたま新都心に一番近い学校

下落合小だより

学校目標 よく考える子 思いやりのある子 明るく元気な子

平成 28 年 6 月 号

平成 28 年 6 月 1 日

さいたま市立下落合小学校

電話 852-2280

FAX 852-0188

子どもの成長と親の喜び

校長 稲垣 克行



新しい試み 5・6年生の組体表現運動

5月21日の運動会では、多くの御来賓、保護者の皆様の御来場のもと、盛大に実施できたことを感謝申し上げます。特に6年生にとっては、小学校最後の運動会でした。本校のリーダーとして立派に活躍してくれました。本年度は、5・6年生の種目に組体表現運動を新しくスタートさせました。6年生を中心に新しい、下落合小学校の伝統ができた瞬間でした。6年生には、この試みが今後どう発展していくか見守ってほしいと思います。

運動会は、私たち大人が子どもの成長を強く感じる大切な行事です。子どもは、一つひとつの演技に真剣に取り組めます。運動場での一日の活動になります、体力と気力が必要です。仲間と声を掛けあいながら、協調する力が必要です。来校された保護者のみなさんは、我が子の行動や表現を見て、子どもの成長を感じ感動するのだと思います。

今は漫画にもなっている「一休さん」の作と伝わる歌があります。「分け登る麓(ふもと)の道は多けれど 同じ高嶺(たけね)の月をみるかな」です。子どもたちは、年齢や置かれている立場に応じてそれぞれの道(子ども自身が信じる道)を進んでいきます。険しい道、遠回り、引き返す道などもあるでしょう。親は、経験した道であり効率的に乗り越える方法を知っています。しかし、子どもは、自ら納得する道を進みます。どの道も目指す目標は、「立派な大人になること」です。どの親も、どの子も目指す目標は同じです。学校では、子どもに必要な「乗り越える目標」を設定し、努力させ、達成させることが大きな責務です。「分け登る麓(ふもと)の道は多けれど 同じ高嶺(たけね)の月をみるかな」です。その子、その子の選んだ道(方法)で努力し、達成感が得られるよう、学校・保護者の連携をさらに深められればと願っています。



3年生の自転車実習

<5月24日(火)の交通安全教室>

1、3、5年生を対象に交通安全教室を実施しました。1年生は安全な横断歩道の渡り方、3年生は自転車の安全な乗り方、5年生は交通事故の怖さと安全についてです。

御家庭でも交通ルールを守り安全に生活できるよう御指導をお願いします。(実習に伴う自転車の御協力ありがとうございました。)